

# 平成21年3月学術講習会

(社) 日本鍼灸師会  
(社) 東京都鍼灸師会

主催

厚生労働省後援 通算 687 回

(2009.3.22)

## 演題および講師

整形外科疾患

### I. 「膝関節疾患」

—鑑別と治療—

聖路加国際病院整形外科 医長 黒田 栄史

鍼灸治療編

### II. 「線維筋痛症の基礎と臨床」

—難治性疼痛患者の治療に必要なものとは?—

明治国際医療大学臨床鍼灸学教室 伊藤 和憲

## 「膝関節疾患」

—鑑別と治療—

黒田 栄史

現在日本では、約 500 万もの人が膝の痛みを抱え、治療を必要としていると言われている。そのほとんどが、中高年以降の女性で、「変形性膝関節症」による。しかし、変形性膝関節症は、脚の筋肉を鍛えたり、日常生活の中でひざに負担をかけないように注意することで改善する。ほとんどの人は、こうしたセルフケアによって、日常生活が問題なく送れるようになる。

今回は変形性膝関節症とそれ以外の膝関節疾患、その鑑別と治療を述べ、その中でわれわれスポーツ外来のスポーツ外傷を少し詳しく話す。

## 参照

### 【関節炎】

1. 変形性膝関節症
2. 関節リウマチ
3. 外傷性関節炎
4. クリスタル（結晶性）関節炎
5. 化膿性関節炎

### 【外傷】

1. 靭帯損傷
2. 半月板損傷
3. 関節内骨折（脛骨高原骨折、膝蓋骨骨折）

### 【神経痛（放散痛）】

1. 股関節疾患から
2. 腰部疾患から

### 【OVER USING】

1. ジャンパー膝（膝蓋腱炎・大腿4頭筋腱炎）
2. ランナー膝

### 【成長期】

1. Osgood 病
2. 離断性骨軟骨炎
3. 膝蓋大腿関節障害（膝蓋骨軟化症、タナ障害、反復性膝蓋脱臼、有痛性分裂膝蓋骨）

### 【腫瘍】

1. 滑膜血管腫
2. 滑膜骨軟骨腫症

## 【その他】

1. 特発性骨壊死
2. 色素性絨毛結節性滑膜炎
3. ステロイド関節症
4. 血友病性関節症

## 【膝周囲】

ベーカー嚢腫（膝窩嚢胞）

1. 鷲足滑液包炎
2. 膝蓋前滑液包炎
3. 膝蓋下滑液包炎



聖路加国際病院整形外科 医長 黒田 栄史

## 「線維筋痛症の基礎と臨床」

—難治性疼痛患者の治療に必要なものとは?—

伊藤 和憲

近年、鍼灸院を始めとした医療機関には明らかな器質的な変化がないにも関わらず、全身の倦怠感や疼痛、さらには睡眠障害や便秘異常など多くの愁訴を訴えて来院する患者が増加している。このような症状は一般的に不定愁訴としてまとめられてきたが、不定愁訴の原因の一部に筋肉由来の疼痛が関与していることが明らかとなり、これらの患者を線維筋痛症（fibromyalgia）と定義するようになった。

線維筋痛症は、全身の広範囲に及ぶ疼痛に加えて睡眠障害や便秘異常、さらにはしびれなど多彩な随伴症状を伴い、女性に多いことが特徴である。しかしながら、その症状は患者により大きく異なることから、実際の診断に際しては広範囲な疼痛が3ヶ月以上続き、かつ全身に存在する18カ所の特徴的な圧痛点のうち11カ所以上で疼痛が見られれば線維筋痛症と定義される。そのため、実際この定義に当てはまる患者は高血圧患者よりも多いとされている。しかしながら本邦では、①線維性筋痛症という概念があまり浸透していないこと、②症状が多岐にわたること、③X線検査や血液検査などの検査所見に明らかな異常が存在しないことなどから、これらの患者の多くは難治性疼痛患者や心因性患者として取り扱われる傾向がある。また、慢性疲労症候群や関節リウマチなど類似疾患も多数存在するため、さらに線維筋痛症の診断率を低下させている。一方、仮に線維筋痛症と診断されたとしても線維筋痛症に特異的な治療法は存在しないため、多くの患者が痛みや不定愁訴に苦しんでいるのが現状である。そのため、線維筋痛症患者に対しては様々な治療法が試みられており、特に鍼灸治療に関する効果は欧米を中心に注目されている。

そこで本講演では、難治性疼痛患者を治療するために必要な痛みの知識をはじめ、線維筋痛症患者を見極めるポイントや注意事項、さらにはその治療法に関して詳しく解説する予定である。



明治国際医療大学臨床鍼灸学教室 伊藤 和憲